

教育研究評議会（令和7年度第8回）議事要旨

1. 日 時 令和7年11月18日（火）13:32～14:38

2. 場 所 オンライン会議

3. 出席者（参集） 塩崎議長（学長）
（Webex） 加藤、太田、小谷、西村、ベントンの各評議員（理事）
出村、笠原、上久保、加藤、細川、井上、別所、船津、種池、筒井の各評議員

欠席者 松下評議員

出席監事(Webex) 春本、柴田の両監事

陪席者（Webex） 元平部長
東、有賀、守山、田上、山本、伊賀、多田の各課長
今谷アドバイザー

（配付資料一覧）

資料1	アドバイザー（広報・クリエイティブ担当）について
資料2	教育研究評議会（令和7年度第7回）議事要旨（案）
資料3	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学基本規則等の一部改正等について
資料4	学生への経済的支援に関する方針の一部改正について
資料5	教員人事について（審議）
資料6	ダブル・ディグリー・プログラム計画書
資料7	海外機関との学術交流協定の締結等について
資料8－1	教員人事について（報告）
資料8－2	教員人事について（報告）
資料8－3	教員人事について（報告）
資料9	URA人事について（報告）

4. 議 事

（その他）

議長から、資料1に基づき、アドバイザー（広報・クリエイティブ担当）について説明があり、今谷アドバイザーからこれまでの経歴等、自己紹介を行った。

（前回議事要旨の確認）

資料2に基づき、令和7年度第7回の議事要旨（案）について、原案のとおり承認した。

（審議事項）

（1）国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学基本規則等の一部改正等について

太田理事から、資料3に基づき、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学基本規則等の一部改正等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

（主な意見は、次のとおり）

- ・「ARWIT」という名称について、時間の経過により意味が不明確になる恐れはないか。何か記録として残しておいた方が良いのではないか。

→学内共同教育研究施設規程第5条第1項第1号に「自律的研究強化・社会実装システム」と規定している。また、J-PEAKSの申請書類にも同名称についての記載があるため、不明確となる恐れはないと考える。

(2) 学生への経済的支援に関する方針の一部改正について

加藤理事から、資料4に基づき、学生への経済的支援に関する方針の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(3) 教員人事について

議長から、資料5に基づき、教員人事（助教の再任1件）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(4) ダブルディグリープログラムの締結について

太田理事から、資料6に基づき、ダブルディグリープログラムの締結について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(5) 海外機関との学術交流協定の締結等について

太田理事から、資料7に基づき、海外機関との学術交流協定の締結等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告事項)

(1) 教員人事について

議長から、資料8-1～3に基づき、教員人事（特任助教の採用1件、客員教授の称号付与1件及び客員助教の称号付与1件）について、報告があった。

(2) URA人事について

議長から、資料9に基づき、URA人事（URAの採用1件）について、報告があった。

以 上